資料1 目標別・対象別施策体系図

小中学校(児童生徒·保護者·教員) 高等学校(生徒·保護者·教員) 大学•短大•専門学校(学生) 若手就業者 キャリア教育への参加 将来の職業候補の一つとして建設産業を知ってもらうため、児童生徒が将来、職業的自立 建設産業のイメ を図るために必要な能力や態度の育成を目標とする教育活動に参加 (1)職場体験等受入企業と学校のマッチング (2)現場見学等の受け入れマニュアルの作成 建設産業の」 (3)小中学校の環境整備活動を通じた建設産業 普通科 の啓発 (4) 小中学生・普通科高校生に対する出前講座、現場見学会の実施 (5)総合学習・総合探究に適した新たな学習プログラムの作成 県外進学者等 (6)中学生向けパンフレットの作成・配布 (7)普通科高校生向けパンフレットの作成・配布 (12)県外大学等進学者へのアプローチ 魅力を伝える 中高生への情報発信 (ユースバンクやまなし等) 建設学科・系列 Uターン就職 (8)ICT施工等体験学習会の開催 県内外 建設学科• 進学者への (9)インターンシップ、若手技術者と高校生との意見交換会の実施 系列生徒への 若手技術者の確保 情報発信 (10)学科・系列選択前の生徒に対する建設産業説明会の開催 入職促進 (11)女性技術者と女子生徒等との意見交換会の開催 (14)若手技術者の離職防止に向けた 建設系学部・学校進学者 会議の開催 (13)SNS 等よる情報発信(進学後も発信) (15)新規入職者向けのフォローアップ 意見交換会の開催 (16) 若手技術者が入職後の取組 等を発表する機会などの創設 者 の 定 着 術 (17)週休二日制の促進 魅力を高める 女性技術者 (18)女性技術者の働きやすい環境整 備に向けた会議の開催 【再掲】(11)女性技術者と女子生徒等との意見交換会の開催 産学官の連携強化 (19)建設産業担い手確保・育成産学官連携会議の開催